

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
警察運営費	1,184,113 (1,130,907) 使 263,572 財 15,439 繰 25,577 諸 36,844 ⊖ 842,681	① 1 「命の大切さを学ぶ教室」推進事業 1,322 将来の社会を担う中学・高校生を対象とした「命の大切さを学ぶ教室」を開催し、規範意識の向上を図る。 2 臨時的任用職員の雇用 25,712 震災等緊急雇用対策として、各種データ入力作業などを行う臨時的任用職員を雇用する。 ③ 3 「第48回献血運動推進全国大会」警備費 43,692 「第48回献血運動推進全国大会」の開催に伴い、警備を実施する。 ④ 4 情報収集用公用携帯電話サーバシステムの整備 22,093 大規模災害発生等有事の際における情報収集や指揮命令の機能を強化するため、公用携帯電話サーバシステムを整備する。 ⑤ 5 災害警備用備蓄食糧整備 1,600 大規模災害が発生した場合に必要な不可欠な、警察職員及び被留置者の食糧等の備蓄を図る。
装備費	575,066 (510,881) 国 126,582 起 98,200 ⊖ 350,284	① 1 災害対策用車両の整備 32,401 大規模災害発生等有事の際における情報収集や救助・避難誘導活動の基盤となる警察車両の更新を図る。 ② 2 ヘリコプターテレビ伝送システムの整備 (資-警察1) 100,000 大規模災害発生等有事の際における上空からの情報収集機能を強化するため、老朽化の著しい無線中継施設の更新を図る。 ③ 3 情報収集用可搬型カメラシステムの整備 (資-警察2) 12,153 大規模災害発生等有事の際における夜間や交通寸断エリア等での映像情報収集を強化するため可搬型カメラシステムを整備する。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
警察施設費	140,426 (137,596) 財 63,423 起 70,500 ⊖ 6,503	④ 1 警察署整備事業 (資一警察3) 5,645 老朽・狭隘化著しく、耐震基準を満たしていない甲賀警察署および近江八幡警察署の整備に向けた調査等を行う。 ④ 2 車両・航空用燃料備蓄施設の整備 70,500 大規模災害発生等有事の際に支障なく警察活動を遂行するため拠点となる警察施設に車両燃料および航空燃料用の地下タンクの整備を図る。
刑事警察費	389,400 (407,246) 国 21,241 使 44,002 繰 33,383 ⊖ 290,774	④ 1 犯罪の起きにくい社会づくりのための「地域の絆」再生事業 3,200 犯罪の起きにくい社会を実現するため、重層的な防犯ネットワークを構築・整備し、地域の絆を強化し社会の規範意識向上を図る。 2 地域安全支援活動事業 33,383 震災等緊急雇用対策として、安全で安心して暮らせるまちづくりのため、パトロール活動や広報啓発等を行う。 ④ 3 地域見守りカメラ設置促進事業 3,750 犯罪多発地域の自治会や自主防犯団体等に対し「地域見守りカメラ」の設置に必要な経費を補助し、同地域における犯罪の抑止と防犯活動の活性化を図る。 4 犯罪被害者対策事業 1,757 民間被害者支援団体に犯罪被害相談電話業務を委託し、被害者支援体制の充実を図る。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
交通指導取締費	2,139,860 (1,781,674) 国 193,119 使 275,932 繰 261,135 諸 115,867 起 710,200 ○ 583,607	<p>☑1 思いやりゾーン高齢者交通安全対策事業 3,822</p> <p>高齢者にやさしい通行環境の実現をめざす地域（思いやりゾーン）を設定し安全で快適に通行できる道路環境の実現に努める。</p> <p>Ⓢ☑2 高齢者対象運転免許自主返納促進事業 550</p> <p>高齢運転者の交通事故が増加する中、高齢者が運転免許証を返納しやすい社会環境を構築し、自主返納気運の醸成を図る。</p> <p>Ⓢ☑3 多発警報発令時等の緊急メッセージ事業 5,180</p> <p>悲惨な交通事故の実際の状況や原因等を含め、県民の意識や心に届く独自の広報・啓発を実施することにより、交通事故の早期抑止を図る。</p> <p>4 高齢者交通安全指導事業 61,135</p> <p>震災等緊急雇用対策として、交通安全広報・啓発活動による高齢者対策を推進し、交通死亡事故抑止を図る。</p> <p>Ⓢ5 水上安全条例広報啓発活動事業 150</p> <p>滋賀県琵琶湖等水上安全条例の改正にあわせ、広報啓発を行い具体的内容の周知徹底を図る。</p> <p>6 補助交通安全施設整備事業 249,866</p> <p>(1) 交通管制センターの整備 78,772</p> <p>交通の安全と円滑化を推進するため、交通情報収集のための集中制御機等の更新を行う。</p> <p>(2) 交通信号機改良整備 71,087</p> <p>交通規制の効率化や高齢者等交通弱者の保護を図るため、信号機の系統制御、視覚障害者付加装置の設置等、信号機の改良整備を行う。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説 明
		<p>(3) あんしん歩行エリアの整備 16,506</p> <p>歩行者及び自転車利用者の安全な通行を確保するため、緊急に対策を講じる必要がある地区に対して信号機の新設や道路標識の整備を行う。</p>
		<p>(4) 円滑化対策事業 71,786</p> <p>慢性的な渋滞対策としての交差点改良、道路拡幅等に連動した信号機5基の新設や道路標識の整備を行う。</p>
		<p>7 単独交通安全施設整備事業 274,400</p>
		<p>(1) 道路標識・標示の整備 45,211</p> <p>道路標識・標示の新設及び更新を行う。</p>
		<p>(2) 交通信号機の整備 229,189</p> <p>信号機5基の新設及び老朽化した信号機の更新を行う。</p>
		<p>⑧ 災害に強い交通信号機の整備事業（資－警察4） 438,556</p> <p>災害時における緊急交通路を確保するため、県内の主要交差点に交通信号機電源付加装置を増設整備するとともに、低消費電力のLED灯器や高強度な鋼管柱への更新整備を行う。</p>
		<p>⑨ 交番・駐在所の情報ネットワーク機能の整備（資－警察5） 22,000</p> <p>大規模災害発生等有事の際の拠点となる交番・駐在所の情報収集・集約・提供機能強化のための情報ネットワークの整備を図る。</p>